

2020年度
厚生労働大臣表彰

厚生労働大臣表彰を受賞して

郡山女子大学短期大学部 健康栄養学科 水野 時子

この度の「厚生労働大臣表彰(栄養士養成成功労者)」を受賞できましたこと、大変光栄に思っております。この表彰は、私にとって身に余る荣誉であり、未熟な私を現在まで公私にわたり支えてくださった方々、さらに先輩諸氏の先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

管理栄養士・栄養士は、栄養と食の専門家として、人々の健康を守り、向上させるために幅広い知識が必要とされております。また、様々な問題解決のためにも種々の分野の方々との連携、協力も欠かせません。これを機に広い視野に立っての食への関心をさらに深めていきたいと考えております。

現在社会においては、生活習慣病の予防、重症化予防に対する取り組みがますます大きな課題となってきております。地域社会にあっては、幅広い年代、生活環境を念頭に、一人ひとりにあった、心身ともに健康で楽しい生活を目指し、食のサポートに尽力することが求められています。栄養士養成にあっては、社会で活躍できる栄養士の育成が求められていることから、今後も更なる研鑽を積み、広い視野に立って後輩の育成に努めたいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

2020年度
公益社団法人
日本栄養士会
会長表彰

日本栄養士会 会長表彰受賞を受賞して思うこと

地域活動 関場 治美

私は学校を卒業して直ぐに日本栄養士会に入り、福島県に転居後は子育てのために栄養士会を離れました。しかし、再び病院栄養士として働きたくて福島県栄養士会の生涯研修に参加し、モチベーションを高めていきました。社員食堂や行政の健康管理など様々な仕事を経験し、最後は病院で患者さんと向き合うことができたのも栄養士会のお陰です。

今回、日本栄養士会会長表彰を頂いたことに感謝申し上げ、今後の活動に微力ながらも参加していきたいと存じます。

日本栄養士会は知識を学ぶだけの機関ではなく、栄養士の地位向上はもとより、災害時や健康教育などを通して住民への社会的貢献を行っています。また、栄養士の活躍も多方面にわたっており、各々が研鑽や経験を積み、後々にそれを活かして地域支援等に関わることで、栄養士の必要性を社会にアピールできるのではないのでしょうか。

日本は今、高齢化が進み、摂食・嚥下力が衰え、買い物や調理ができない、経済的理由などから栄養を確保できない方が増えており、在宅や施設での支援に、栄養士は欠かせないメンバーとなっています。

栄養士会に入ることは、高齢者でも住みやすい社会へと、繋がっているのかもしれない。

2020年度
公益社団法人
福島県栄養士会
会長表彰

公益社団法人福島県栄養士会 会長表彰を受けて

いわき市医療センター 医療技術部 栄養管理室 松本 静恵

この度は、荣誉ある福島県栄養士会会長表彰をいただき誠にありがとうございました。

これまで、二十数年間老人福祉施設、保健所、病院にて勤務をする中で、ご指導いただいた先輩方、一緒にお仕事させていただいた皆様にこの場を借りて、お礼申し上げます。

今年度は新型コロナウイルスに大きく混乱させられた一年となりました。この状況は現在進行形であり、皆様の業務におかれましても大きな影響を及ぼしていることだと思います。

しかしながら、私たちはどんな状況になったとしても、対象者の方の健康維持と疾病の予防のために日々業務に取り組み、食支援を行っています。調べようと思えば、対象者自身がネットやメディアからたくさんの情報が得られる時代ではありますが、栄養士・管理栄養士だからこそできる、食支援、対象者の方に寄り添った実効性のある食支援が求められているのではないかと思います。

これから先輩方の経験あふれた知識と、若い方達の新しい知見に刺激を受けながら、自分自身が前進できる様、仕事に取り組んで行きたいと思っております。この度はありがとうございました。

2020年度
健康ふくしま
21推進県民
表彰

健康ふくしま 21 推進県民賞の表彰を受けて

特別養護老人ホーム 国見の里 矢吹 美和子

短大卒業後、給食委託会社に勤め、主な業務は現場での仕込みや調理洗浄で、午後から献立作成や事務処理と時間に追われる毎日でした。野菜の切り方、魚のさばき方、盛り付けの工夫、何よりも調理を实践で身につけ、良き上司と仲間と出逢い楽しく働く事ができました。在職中に管理栄養士を取得し、知人からの誘いもあり給食委託会社を退職し、特別養護老人ホームと介護老人保健施設を経験し現在に至っています。当初は介護保険制度についての知識不足もあり戸惑いながら先輩の管理栄養士さんの指導や自分なりに学習しながら今日まで何とか勤める事ができました。中村副会長から声をかけて頂き地域ケア会議に参加する様になり、町から任命を受け高齢者専門委員として地域の高齢者の現状や実態を知り、住みやすい地域づくりと住み慣れた在宅生活を遅れる様、地域のいきいき教室で栄養指導など行いながら、力不足ではありますが、支援をしています。今回すばらしい賞の表彰を受け、管理栄養士として、福島県栄養士会の一員としてこれからも頑張る励みになりました。本当にありがとうございました。